

令和8年 第1回定例会

日程：2月16日から3月18日まで（31日間）

●施政方針

須藤市長より施政方針の説明がありました。施政方針とは、市長がこれから1年間、市をどのように運営していくかを示す基本的な方針です。この方針に基づき、市はさまざまな事業を進めていきます。

市政運営の基本方針

市制施行20周年を迎える今年、みどり市では新たな交流拠点や宿泊施設のオープン、こども未来基金を活用した子育て・教育支援、若い世代や女性が活躍できる環境整備、企業誘致や産業振興などを進める。限られた財源の中、持続可能なまちづくりを市民と共に目指す。



最重点施策

出産・子育て環境および教育環境の充実に向けたこども未来施策

令和8年度も「こども未来施策」を最重点施策に掲げ、結婚・出産・子育て・教育と各ライフステージに応じた切れ目のない支援を継続する。令和7年度には保育料・給食費の無償化や小中学校体育館のエアコン整備などを実施し、高い評価と社会増減数の改善という成果が現れ始めた。令和8年度は「こどもの成長と親の安心」をテーマに、さらなる子育て・教育環境の充実に取り組む。



6つの重点施策

- 1 市制施行20周年記念に係る施策推進
- 2 デジタルを活用した住みやすいまちづくりの推進
- 3 スポーツと健康づくりの連携、推進による地域活力の向上
- 4 持続可能な未来へつなぐゼロカーボンと循環のまちづくり
- 5 暮らしを支える都市インフラとまちの基盤づくり
- 6 「稼げる」まちづくりの推進